



幼稚園要覧



教育理念

一人ひとりの幼児が、それぞれの発達課題に則して、自己の能力を十分に生かし、価値のある人生を送ることができるように、神を敬い、他の人々と親しみ合い、身近な自然に対する豊かな感性を磨くよう、指導と援助を与えて、幼児の健全な園生活を図る

教育目標

明るく逞しく、心豊かで、調和のとれた、円満な人間性の基礎を育む

学校法人聖母学園
高松聖母幼稚園
〒760-0017 香川県高松市番町2丁目4番31号
TEL (087) 851-2372
E-mail info@seibogakuen.ed.jp
自然保育ランド 香川県高松市前田西町33-1

歌い継がれる園歌

園歌

湯中 山村 千栄子 昭 作詞 作曲

四国は 大きな 船だから
みんなで こいで 行きましよう
神さまは きつと いらつしやる
青い空 青い海
輝く ひとみの 聖母幼稚園
松のように たくましく
松のように 美しく
あなたも わたしも
高松の 子ども
白さが まぶしい 塔だから
天使の うたが にあいます
マリアさま いつも ほほえんで
愛のかね 愛のうた
しずかに お祈り 聖母幼稚園



作詞者 中村 千栄子

●作曲者の言葉

“四国は第二の故里”と、五年前に招かれた時のカトリックの方々との深い友情から思い続けて来た私。その御縁から、このたび、「聖母幼稚園園歌」を書く機会を与えられ、作詩者としてこれ以上の喜びはない。

どんな遠いところへも、自分の眼と心で確かめるために出掛けて行って作詞するという信条から、再び四国入りをし、すがすがしい園の前に立ち、健かな子ども達と話した時、詩の一節が胸の底から湧き上がり、梅雨明けの青空と人道型の下の瀬戸内の帰途の船の中で、それは決定的となった。輝く瞳の、柔かい心に、いつまでも残る歌でありたいと、祈るような気持ちで書きあげた聖母幼稚園の園歌。湯山先生の名曲を得て、私の小さな歴史の中に、四国の方々との固いきずなと共に、生涯印象深く残るものと、信じたい。



作曲者 湯山 昭

●作曲者の言葉

聖母幼稚園……こんな素敵な名前の幼稚園に通っている高松の小さなお友達は、きっと素直で明るい子どもたちにはがいりません。その小さなお友達のために、園歌を作曲することが出来て、いま私はとても幸せです。

この園歌は、ふつうの園歌とちがって、トリオ（中間部）がついています。“まつのようにたくましく”のところはその部分ですが、幼稚園の園歌としてはとても新しい形式です。

また詩のほうも、“しこくはおおきなふねだから……”というように、大変におもいきった表現の歌いだしてはじまって、新しい子どもの歌の生命力といったものが詩の全体ににじみでています。

どうかこの歌をいつまでも、きもちをこめて明るく歌いつづけていって下さいますように。

聖母幼稚園園歌

あかるく、きもちをこめて (♩=112~116くらい)

あかるく、きもちをこめて (♩=112~116くらい)

1. しこくはおおきなふねだから みんなでこいでいきましよう
2. しろさがまぶしいとだから てんしのうたがにいます

かみさまは -きつといらつしやる
マリアさま -いつもほほえんで

あおいそら あおいうみ かがやくひとみのり せいぼ
あいかね あいのうた しずかにおいのり せいぼ

ちえん

まつのおに たくましく まつのおに うつくしく

あなたも わたしも たかまつのこども

目指す幼児像

感謝と思いやりの心を持つ子ども

良心の声に従って行動できる子ども

注意深く、終わりまでやり抜く子ども

神と人と自然を大切にできる子ども

心も体も健やかで明るい子ども



のびのび自然保育ランド

太陽と風と土と大空に囲まれて、ひろい心、すこやかな身体、ゆたかな創造力を身につけます



おいしい給食



「たのしい」「おいしい」イベントごとの行事食

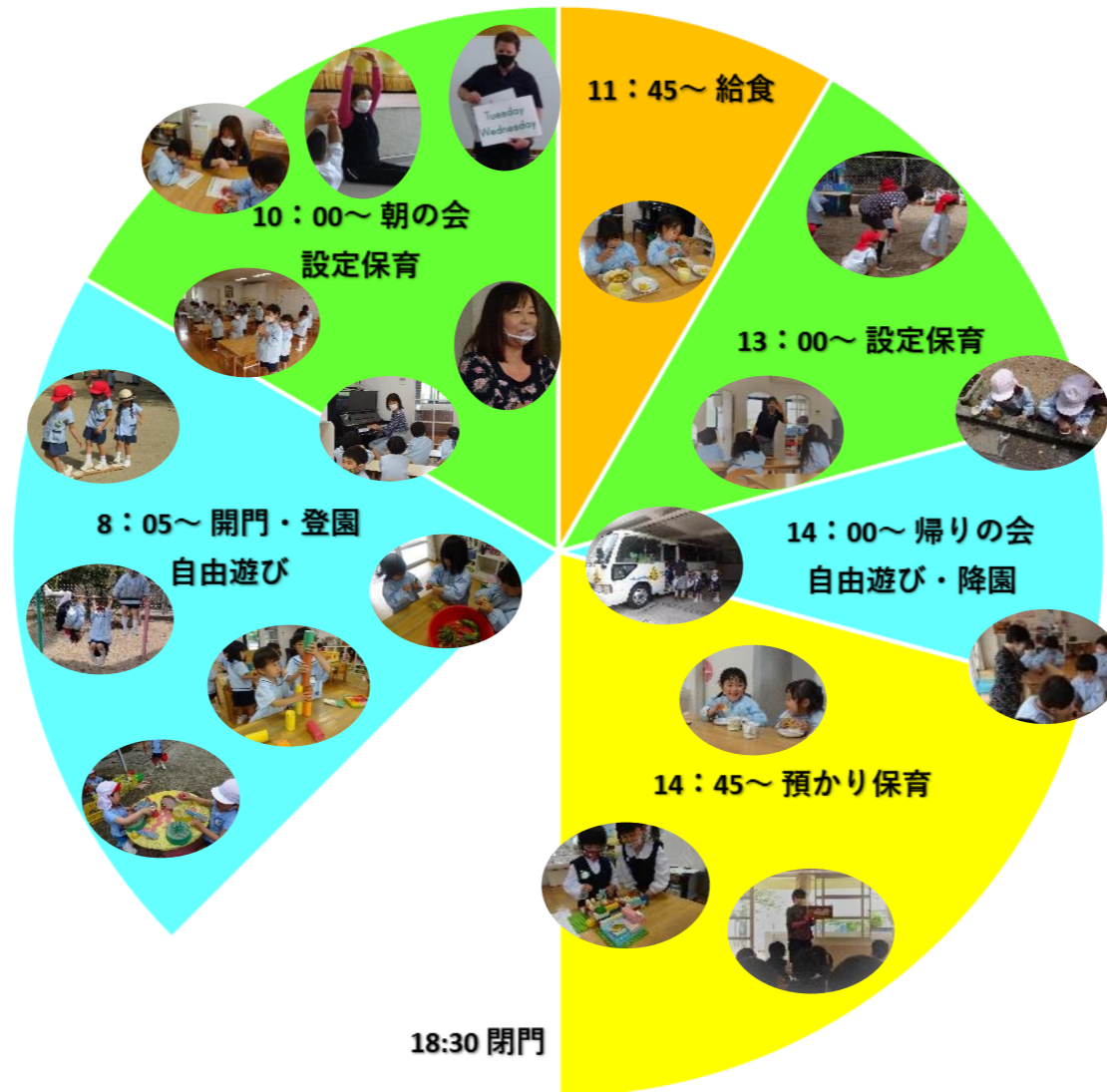


栄養バランスのとれた、おいしさいっぱいの献立



食物アレルギーには個別対応可能

幼稚園の生活



愛情いっぱい教職員

本園では教職員の姿勢として特にこの3点に努めています。

- 子どもの姿や保育について、様々な観点、視点から語り合い学び合う園内研修を行い、クラスや学年の枠を超えて教職員皆が一人ひとりに愛情を持って接します。
- すべての子どもの良さを認め、可能性を引き出し、持続可能な社会の創り手となることができるようになるための基礎を培います。
- 教職員が自らの持ち味を活かしキャリアに応じた積極的な研修を充実させ、園全体の教育の質向上に努めます。

子どもが、自分を大切に共感的に対応してくれる人間性豊かな教職員のもとで安心感を持ち、遊びや園生活を充実させるために、教職員は互いに連携しこの時期にふさわしい主体的、対話的で深い学びの実現を目指します。

四季を彩る活動



幼稚園の沿革

- 昭和 24 年 4 月 1 日 開設 同年 5 月 31 日 認可
- 昭和 30 年 4 月 園舎増改築完成
- 昭和 36 年 6 月 スクールバスによる通園開始
- 昭和 45 年 4 月 鉄筋園舎に改築完成 給食施設完備、完全給食開始
- 昭和 50 年 11 月 創立 25 周年記念式典・園歌作成
- 昭和 57 年 7 月 27 日 学校法人認可（6園包括、聖母学園）
- 昭和 62 年 8 月 25 日 高松聖母幼稚園 自然保育ランド 開設
- 平成 11 年 5 月 25 日 創立 50 周年記念式典・祝賀会
- 平成 16 年 9 月 13 日 新装園舎竣工式・祝賀会
- 令和 3 年 9 月 保育室トイレ改修